



教育・10-07
平成 22 年 8 月吉日

飽和する国内市場の中で模索を続ける米国外食産業 第62回 JF アメリカ研修ご案内

10月30日（土）～11月6日（土）（6泊8日）
ロサンゼルス・ラスベガス

社団法人日本フードサービス協会
会 長 佐竹 力総
教育研修委員長 谷澤 憲良

米国と日本の外食産業には共通の課題が多くありますが、それでもまだ米国の多くの経営者は将来に対して前向きです。その元気さはどこから来るのでしょうか。米国外食の最前線で、明るい日本の未来への手がかりを見つけてみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

研修テーマ及び視察のポイント

- 研修テーマ 国内成熟市場での生き残りと市場拡大のための海外進出
- 研修の主なポイント
 - ◎ スーパーマーケット v s 外食店舗
(テイクアウトを巡るパイの奪い合い、スーパー／外食店舗それぞれの優位点)
 - ◎ 不況の中で成長するチェーン
(ファーストカジュアル、クイックサービスのフランチャイジー、M&A)
 - ◎ バリューから新商品の開発へ
(クイックサービスの朝食メニュー、時間帯・地域限定メニュー、少量化、健康志向)
 - ◎ マーケティングを補完するソーシャルメディア
(インターネット、ブログ、ツイッター、フェイスブック等)
 - ◎ カロリー表示義務への対応
- 募集人員 45 名（定員になり次第締切らせて頂きますのでお早めにお申込み下さい）
- 参加費用
 - 会員価格 338,000 円 （エコノミークラス・2人部屋の予定）
 - 会員外価格 378,000 円 （エコノミークラス・2人部屋の予定）

オリエンテーションセミナーのご案内

研修が効果的・効率的に行われるよう、渡航前にオリエンテーションセミナーを開催します。事前研修として、必ず出席をお願いしております。

10月21日(木)14:00～ JF センター会議室(東京都港区浜松町)

お申し込みいただいた方には改めてご案内いたします。

概要

1. 訪問都市

◎ ロサンゼルス

米国西海岸を代表する世界都市ロサンゼルスとその周辺は、古くからスターシェフを輩出し、国内はもとより世界へと新しいカリフォルニア料理を発信し続けています。

今回の研修ではハリウッドを拠点に、サンマリノ、パサデナ、サンタモニカ、トーランス等々に赴き、業種・業態・規模の異なる外食施設、古くからの小売店、大型小売施設等を見て回ります。ショッピングセンターの目玉としてワンランク・アップされたフードコート、外食産業の競争相手である GMS、DS、CVS 等の食品小売の最前線のほか、典型的な米国家庭も訪問する予定です。

◎ ラスベガス

世界のエンタテインメント都市として君臨するラスベガスは、砂漠の真中で今なお変容を続けています。昨年末には総工費約 70 億ドルとも言われる大型複合施設「シティーセンター」がオープンし、3つのホテル、小売施設、娯楽施設、住居棟などが繁華街の中心でひととき目を引いています。

競争が激化する世界のスターシェフの店、全国チェーン・地方チェーンのレストラン、ショッピングセンター、アウトレットモール等々を訪問するとともに、地元オーナーの話も聞く予定です。

2. 飽和市場の中の企業の成長戦略とは

全米レストラン協会（NRA）は 2010 年の米国外食市場規模を 09 年より 2.5%増え 5800 億ドルになると予測しましたが、失業率の高止まりや金融機関の貸し渋りなどで現実はなかなか厳しいようです。年初の意気込みは月を経るに従ってしぼんでいくようにも見受けられます。

しかし、そんな中でも、大手、中小を問わず、積極果敢に出店を果たしているチェーンが多々あります。また、成長の可能性のある海外市場に目を向ける企業が増えました。

もちろん、米国内では現状打破のために様々な試みがなされています。バリュー商品の過当競争から実利のある新商品・新メニュー開発への移行、20 店舗以上のチェーンに課される予定のカロリー表示義務への対応、提供商品の分量の調整、そして今や珍しくない省エネ・省資源対策等々、「できることはすべてやる」といった前向きの姿勢があります。

研修では、各業態の各種コンセプトを訪問して米国外食市場の現状を分析し、海外市場では日本の手ごわい競争相手となる米国外食産業の底力を見極めたいと思います。

3. 市場動向を探るキーワード

- ◎ 食品小売施設との競合（独自の味・メニュー・雰囲気追求、テイクアウトの利便性、子供の嗜好、サービスの質、スーパーでの外食販売）
- ◎ 中長期的戦略（外食の原点の再考、真のホスピタリティの提供、海外進出、メニュー開発）
- ◎ 新時代のマーケティングツール（電子メール、ブログ、ツイッター、フェイスブック等）
- ◎ 安定企業・急成長企業の店舗研修と成功要因の現地分析

4. 視察場所

店舗（立地別・業種業態別・成長率上位ブランド・新興企業）、大規模商業施設（SC）、スーパーマーケット、グルメスーパー、グロッサリー市場、アメリカ人家庭等々を訪問します。

研修スケジュール(予定)

研修スケジュールは予告なしに変更される場合があります。

日数	日付	曜日	都市名	主な行動予定
1	10月30日	土	東京(成田)発 ロサンゼルス着	集合・結団式 現地セミナー
2	10月31日	日	ロサンゼルス	●外食各業態店舗視察 ●中食市場視察
3	11月 1日	月	ロサンゼルス	●各種トレンドリーレストラン視察 ●アメリカ人家庭訪問
4	11月 2日	火	ロサンゼルス発 ラスベガス着	●近郊ショッピングセンター、モール視察 ●ナショナルチェーン、成長チェーン視察
5	11月 3日	水	ラスベガス	●現地レストランオーナーによる講演 ●各種ディナーレストラン視察
6	11月 4日	木	ラスベガス	まとめセミナー 午後自由視察
7	11月 5日	金	ラスベガス発	
8	11月 6日	土	東京(成田)着	到着後解散

募集要項及び旅行条件

■参加費用 **¥338,000円(成田発着)(会員価格)**
 ¥378,000円(成田発着)(会員外価格)

成田空港までの国内交通手配につきましては各自でのご対応をお願いいたします。

■参加費用に含まれているもの

- 航空運賃／全行程エコノミークラス運賃
 - バス料金／空港とホテル間の送迎バス料金及び研修用バス料金
 - ホテル料金／ホテルは、各地で高級ホテルを予定しております。原則として2人部屋です。一人部屋ご希望の場合は、**追加料金74,000円(予定)**を申し受けます。
 - セミナー料金／期間中の各種セミナー費用、講師代、通訳料等
 - 航空手荷物料金／お一人につき受託手荷物2個まで。各個のサイズは158cm以内で、重さは23kgまで。
 - 税金・チップ／団体行動中の税金とチップ
 - その他／空港税、成田空港施設使用料、研修テキスト・資料代
 - 参加者の個人的事情等により団体行動を辞退された部分についての経費は返却いたしません。
- ☆協会にてお一人1000万円までの旅行傷害保険(団体)をおかけいたします。

■参加費用に含まれていないもの

- 国内交通費、飲食代、電話料金、クリーニング代、おみやげ品、持込品にかかる関税、超過航空手荷物料金等、個人的と認められる諸費用
- 参加者の傷害疾病に関する医療費
- 全行程一人部屋追加料金 74,000円(予定)
- ビジネスクラス追加料金(事務局へお問い合わせ下さい)

■その他の旅行条件

- この旅行は、参加人員が基準に満たなかった場合、実施をとりやめることがあります(最小催行人員45名)
- 取消料は、下記の通りでございます。

旅行開始の30日前～21日前	参加費用の	20%
旅行開始の20日前～3日前	参加費用の	30%
前々日～前日	参加費用の	50%
当日～旅行開始後	参加費用の	100%
- 参加者ご自身及び身廻り品に対して蒙られた損害、損失が次の事由による場合は責任を負いません。
天災、火災、海陸空における不慮の災難、交通事故、政府・公共団体の指令、ストライキ、戦争、暴動、空賊、盗難、詐欺、流行病、隔離、税関規則、その他管理し得ざる理由。
- 本旅行費用は、2010年8月1日現在の各利用運輸機関、ホテル等の宿泊期間の運賃、料金並びに参加者45名を基準としたものです。
運賃等料金及び参加人員に変更がある場合には、旅行費用の変更が生じる場合もあります。
視察予定については、視察先の都合により多少の変更もありますので、予めご了承下さい。

申込方法

- 申込方法 別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、
顔写真1葉(縦4センチ×横3.5センチ)、名刺1枚、およびパスポートのコピー
ならびに英文名刺をお持ちの方はそれも同封して、協会宛に郵送して下さい。
- 締切日 9月29日(水)ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 参加費用 10月21日(木)までに全額を下記口座にお振り込み下さい。
- | | |
|-------|----------|
| りそな銀行 | 芝支店 普通預金 |
| 口座名 | JF海外研修旅行 |
| 口座番号 | 1105390 |

旅券(パスポート)をお持ちでない方は予め下記書類をご準備の上、至急ご申請下さい。
(旅券申請はご自身で行っていただきます。住民登録をしている都道府県の旅券課・旅券センター等に申請して下さい。)

- | | |
|----------------------------------|----|
| ① 戸籍抄本(6ヶ月以内のもの)..... | 1通 |
| ② 住民票(本籍が入った6ヶ月以内のもの)..... | 1通 |
| ③ 写真(縦4.5センチ×横3.5センチ、背景無地、正面上半身) | 1枚 |
| ④ 運転免許証または健康保険証(申請時、本人持参) | |
| ⑤ 未使用の官製はがき..... | 1枚 |

★企画・お申込み先
(社)日本フードサービス協会

〒105-0013
東京都港区浜松町1-29-6
浜松町セントラルビル10階
TEL 03(5403)1060
FAX 03(5403)1070
担当 加藤 中井
E-mail: nakai@jfnet.or.jp

★旅行企画・実施
ワールドトラベルシステム(株)
(観光庁長官登録旅行業第992号)
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂1-15
神楽坂1丁目ビル

TEL 03(5228)3565
FAX 03(5228)3562
総合旅行業務取扱管理者 阿部 吾郎
担当 貝沼 好之

第6 2回 J Fアメリカ研修参加申込書

社団法人日本フードサービス協会 宛

F A X 03-5403-1070

2010年 月 日

ふ り が な			年 令	才	生 年 月 日	19 年 月 日
参 加 者 氏 名						
英 文 氏 名						男 ・ 女
勤 務 先 現在勤務中の事業所名をお書き下さい。	会社名			役職名		
	英文会社名			英文役職名		
	〒					
	電 話			F A X		
	メールアドレス（必ずご記入ください。）					
現 住 所	〒					
	電 話			F A X		
	携帯電話	海外での使用（できる・できない）※どちらかを○で囲ってください。				
渡航中の連絡先	氏 名			続 柄		
	住所（現住所と違う場合のみ記載してください。） 〒			電 話	- -	
旅 券	旅券番号			発行日		
★電子渡航認証システム（E S T A）の申請について 【 未申請 ・ 申請済み （有効期限 年 月 日）】 ※米国国土安全保障省（D H S）による電子渡航認証システム（E S T A）が義務化されました。 このシステムは、ビザ免除プログラムの一部で、米国に短期商用・観光目的（90 日以下）で旅行するすべての渡航者は、米国行きの航空機に搭乗する前にオンラインで渡航認証を受けなければなりません。 取得されていない方は、旅行代理店にて渡航認証お手続きをさせていただき、ご出発日当日に成田空港にてお渡し致します。						
海外セミナー	主催団体名	セミナー名	渡航年月	行先（国名及び都市名）		
受講経験及び渡航経験						
シングルルーム希望	ホテルでのシングルルームを（ 希望する ・ 希望しない ）					※別途、追加料金が掛かります。
複数で参加され且つ相部屋をご希望の方は相手方のお名前をご記入ください。 ご記入のない場合は事務局にて、決めさせていただきます。						
旅行代理店に国内航空券の手配を希望される場合はご記入ください。 （一部路線にて、国際線乗り継ぎ特別割引料金がございます。）	希望区間（ 片 道 ・ 往 復 ） ～ ※詳細の時間及び料金については、後日旅行代理店よりご連絡させていただきます。					
J F 事務局・旅行代理店からの連絡先	ご本人（会社・携帯）・御社担当者		J F 事務局・旅行代理店からの郵便物の発送先		ご本人（自宅・会社）・御社担当者	
担 当 者 連 絡 先	氏名			役職名		
	電話			F A X		
	住所（発送先が参加者勤務先と違う場合のみ記載してください） 〒					

※下記書類を必ず同封してください。

★顔写真（名簿に使用します）

★お名刺

★パスポートのコピー

（申請中の方は後日送付してください）

参加者の顔写真を
縦 4 cm × 横 3.5 cm
の大きさでのり付
けせずに、クリップ
でとめて下さい。

★申込者（御社代表者・担当者名）



★お振込先＝りそな銀行 芝支店 普通預金 1105390

口座名 J F 海外研修旅行

ご参加費 円は、 月 日に振込予定

★請求書の送付を（ 希望する ・ 希望しない ）

★JF アメリカ研修にあたって(事前調査)★

この度はお申込ありがとうございます。

より有意義でスムーズな研修とするため、下記についてお聞かせ下さい。

1. ご自身の研修の目的

2. 関心のあること

(1) 業態等

- ① ファストフード ② ファストカジュアル ③ コーヒーショップ
④ カジュアルレストラン ⑤ ディナー（専門）レストラン
⑥ その他（ ）

(2) 内容

- ① 店舗オペレーション ② 店舗設備 ③ 店舗デザイン ④ 商品
⑤ サービス ⑥ マネジメント ⑦ 教育 ⑧ HMR、中食
⑨ その他（ ）

(3) その他特に視察したいポイント

3. 簡単な英会話が できる (TOEIC 点程度、英検 級程度)

できない

★協会にて、無料で一人1,000万円の旅行保険（死亡保障のみ）を掛けさせていただきますことに、ご了承をお願い致します。（海外旅行傷害保険については、別途任意でご加入されることをお勧め致します。）

ＪＦアメリカ研修において、社団法人日本フードサービス協会が、旅行保険を私にかけるとを承いたします。

2010年 月 日 氏名 印